



保育園だより



山の木々が赤や黄色に色づき日ごとに秋の深まりを感じます。子どもたちは散歩に出かけて様々な色や形の木の实や落ち葉を見つけ「先生！見て！」と大満足の笑顔で帰ってきます。身近な自然に触れて遊ぶ楽しい経験を通して、美しさや面白さ心地良さや不思議さなどを五感で感じているようです。保育士も一緒に感動しながら、季節感を味わえるようにしていきたいと思っています。



子どもたちはフェスティバルや遠足で、たくさんの感動体験ができました。友だちと関わる中で共感やトラブルを経験することで、挑戦する意欲・我慢する力・思いやりなどが培われ、まさに充実期をむかえたと感じています。

今月は自然物や身近な素材を使った制作を楽しみながら、お店屋さんに必要な物を作り、その作品を使って、フードコートや雑貨店、シアターなどを開き、お店屋さんごっこへと遊びを発展させていきます。ごっこ遊びは友だちとの関わりなくしては進みません。友だちや保育士とアイデアを出し合って工夫することが面白いと感じられるようにしていきます。



今月の予定

- 1日(火) いわっこ・・・薄着の習慣、うがい手洗いの大切さ
- 1日(火) 発育測定
- 2日(水) 発育測定 }・・・身長、体重、胸囲を測定します
- 7日(月) ぞう組個別懇談・・・みんなの部屋にて(～11日)
- 8日(火) お店屋さんごっこ①
- 9日(水) お店屋さんごっこ② }・・・みんなで遊ぼう！
- 16日(水) 避難訓練・・・近隣の火災発生想定で訓練
- 17日(木) 不審者訓練・・・県警たんぽぽ班による指導
- 24日(木) 内科健診・・・矢嶋小児科による健診 13:15～

☆英語教室☆

14日(月) きりん. ぞう組 28日(月) うさぎ. きりん. ぞう組

☆体操教室☆

11日. 18日. 25日(金) りす. うさぎ. きりん. ぞう組



12月の予定

- 1日(木) いわっこ
- 1日(木) 発育測定
- 2日(金) 発育測定
- 2日(金) 体操教室
- 7日(水) 通報避難訓練
- 8日(木) 不審者訓練
- 9日(金) 生活発表会
- 16日(金) 体操教室
- 19日(月) 英語教室
- 23日(金) クリスマス会
- 28日(水) 年末の会



今月のいわっこ

- * うがい・手洗いの大切さ、正しいやり方
 - * 鼻水の始末の仕方
 - * 薄着の習慣づけ
(衣服の調節)
- ☆各クラスで、年齢に応じた言葉や事例を使って、健康について関心が持てるように説明します。

～おねがい～

- * 一日の寒暖差が大きいので、調節しやすい衣服を選んでください。汚れたら着替えたり暑かったら脱いだりを、少しずつ自分でできるように、また、脱いだ衣服の始末も知らせていきたいですね。
- * 日暮れが早くなり視界が悪くなっているので、送迎時の安全確保にご協力ください。門や玄関ドアの開閉は必ず大人が行い、子どもが一人で駐車場に出ないようにしましょう。また、降園後は園庭や遊具で遊ぶことも控えていただくようお願いします。

子どもの「ごっこ遊び」

「ごっこ遊び」では *自分以外の人になる(役割) *様々な職業を模倣再現する(社会性) *本物ではない道具を使って本当にやっているように振舞う(見立て) を楽しみます。

想像力や創造性を使ってその子なりの“世界”を思い浮かべる姿は何とも可愛いものです。また、遊びの中で役割分担をして言葉のやりとりを繰り返すことで人間関係の築き方も学んでいきます。これから各クラスで劇ごっこも盛り上がってくることでしょう。行事への取り組みとしてだけでなく、普段の生活や遊びを通して友だちと関わる中での“子どもの世界”を大切に見守り、豊かな感性を育てていきたいと思っています。



遠足！たのしかったぁ～♪

気持ちの良い遠足日和。ひよこ組りす組は、歩きながら見える周りの田畑や山の様子、日陰のひんやりした空気、落ち葉や木の実など、身近な自然に触れて季節の変化を十分に感じられたのではないかと思います。うさぎ組きりん組ぞう組は、バス遠足の実現に数日前からテンションが上がる中、園外での安全や公共施設のマナーについてお約束をしてから、科学館へ出かけました。館内ではサイエンスショーやプラネタリウムや体験装置などに興味津々。まだまだ時間が足りないほど、どの子も夢中になって遊んできました。

当日は朝早くから持ち物の準備をしていただき本当にありがとうございました。子どもの好きな物を食べやすいように工夫して作られた“愛情弁当”にはみんな大満足の笑顔でしたよ。またひとつ良い思い出が増えたと思います。



「お芋がいっぱい掘れたよ～！」

今年も近くの畑を所有の方のご厚意で、うさぎ組きりん組ぞう組が交代で出かけて芋ほりを体験しました。土や芋や虫など自然物に触れて開放的に遊ぶ中で、「あっ！すごい！」「見て～」「こうすると良いよ」など、子どもなりの発見や工夫を喜ぶ声がたくさん聞かれ、様々な学びがあることを実感しました。

